

科目名称(Course Title)				担当教員(Instructor)	
ヘルスツーリズム論				芦田 信之	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2単位	3年次	講義・フィールドワーク	無	無
授業の概要(Course Description)					
<p>健康への関心の高まりの中、生活習慣病の治療として運動療法が取り入れられ、健康の維持増進のための運動教室が広く行われている。一方、余暇としての観光も見学型から、スポーツツーリズムや癒しをもとめる旅など体験型へと多様性が増している。これらの流れを結びつけ、地域の活性化策としてのヘルスツーリズムが各地で開催されるようになった。本授業では、地域にある観光資源を見つけ出し、医学的根拠に基づいた観光メニューを作成し、ヘルスツーリズム商品開発のしくみを学習する。</p>					
授業の到達目標(Course Objectives)					
ニューツーリズムの中のヘルスツーリズムの概念を理解し、地域の観光資源を探索する方策を知る。					
授業計画(Course Schedule)					
第 1 回	ヘルスツーリズムの概念と社会的背景				
第 2 回	ヘルスツーリズムの形態 運動・栄養・休養 運動療法				
第 3 回	医科学的根拠 健康とは何か バイタルサイン 心拍・呼吸・血圧・体温				
第 4 回	医科学的根拠 健康とは何か リラクゼーション 自律神経				
第 5 回	医科学的根拠 体力 循環器・筋力・エネルギー				
第 6 回	登山の効用 体力測定とボルグの指標				
第 7 回	大江山一斉登山 参加 フィールドワーク				
第 8 回	大江山一斉登山 参加 フィールドワーク				
第 9 回	ヘルスツーリズムと観光資源開発				
第 10 回	里山と着地型観光				
第 11 回	観光資源としての里山登山				
第 12 回	経費算出の方法とニーズ調査				
第 13 回	里山登山の体験 フィールドワーク				
第 14 回	里山登山の体験 フィールドワーク				
第 15 回	フィールド調査データのまとめ				
授業時間外学習(Supplementary Activities)					
授業計画に書かれている各回のテーマを確認し、必要な予習・復習をすること					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
期末レポート (30%) 講義内のレポート (40%) フィールドワークレポート (30%)	秀：要求された程度を超えて優秀な成績。基準点として90～100点 優：要求にふさわしく優れた成績。基準点として80～89点 良：要求をみたす成績 基準点として70～79点 可：単位取得を認める合格最低ライン。 基準点として60～69点 不可：合格最低ラインに達しない成績。 基準点として59点以下
テキスト (Textbook)	【書名】 【著者】 特になし。毎講義で資料を配布する 【出版社】 【出版年】
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	参考図書 ブルーバックス 山に登る前に読む本 9784062578776 800円 講談社 他、配布資料にて指示する。
備考 (Other Information)	大江山一斉登山（5月27日）への参加、福知山近郊の山への登山参加
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	講義終了時またはメールにて質問や相談日時を受け付ける。メールアドレス：ashida-nobuyuki@fukuchiyama.ac.jp